

特集

図書館サービス Q&A



宮城県図書館が紫山に移転オープンしてから、この3月で5年を迎えました。その間、県民の皆さんにご利用いただける図書館をめざして、蔵書の充実や機能の拡大、サービス内容の充実に向けて様々な取り組みをしてきました。そこで、今回は、これまでお問い合わせが多いもの、また、皆さんに是非知っていただきたいサービス内容について、Q & A形式で特集します。

借りる

利用カードを作りたいのですが、どうすればよいですか？

登録できるのは、県内に在住・在勤・在学されている方です。利用カード申込書に必要事項をご記入の上、住所・氏名の確認できるものと一緒に登録カウンターにお出しく下さい。

住所・氏名の確認できるものとはどのようなものですか？

運転免許証や保険証、学生証、生徒手帳、学校の名札、ご本人様宛の郵便物などです。詳しくは図書館までお問い合わせください。

利用カードはどこで作れますか？

3階の一般図書登録カウンター、みやぎ資料室カウンター、2階の子ども図書室です。ご本人様が来館の上、手続きをお願いします。身体の障害等の理由で来館できない場合は、お電話でご相談ください。右ページ「こんなことも」のQ&Aもご覧ください。

今日借りたい本があるのですが、借りられますか？

利用カードは登録後すぐに利用できます。貸出カウンターにお借りになりたい本と一緒に提示してください。



利用カードは2種類の絵柄から選べます

返すときはどうしたらよいですか？

返却カウンターまでお返しください。図書館が閉まっているときは正面玄関にブックポストがありますのでそちらへ入れてください。視聴覚資料や紙芝居についてはカウンターへ直接お返しください。

読みきれない時はどうしたらよいですか？

返却期限日までに、返却カウンターにお持ちください。予約でお待ちの方がいなければ改めて15日間お借りいただけます。

忙しくて図書館に行くことができません。家族に頼むことはできますか？

できます。ご家族に利用カードを託してください。ただし、資料のご予約については、お読みになるご本人でお願いします。

調べる・探す

読みたい本があるのですがどうしたらよいですか？

館内には、蔵書検索用のコンピュータが設置されています。また、ご家庭や職場でインターネットが使用できる場合は、図書館の蔵書を検索することもできます。分からない場合や探せない場合は、遠慮なく調査相談カウンターにご相談ください。



館内には、検索用コンピュータが23台あります

貸出中のものは、ご予約いただくと、本が返却され次第ご連絡を差し上げます。

県図書館で所蔵していない資料は、購入するか、県内の所蔵館からの取り寄せ、または、所蔵館のご紹介などを行っています。資料が準備できましたらご連絡を差し上げます。



調査相談カウンターでは、調べものや資料を探すお手伝いをします

県図書館で所蔵していない資料で、宮城県外の図書館に所蔵されている資料についても借り受けしてご連絡を差し上げます。その際は送料を切手でご負担いただきます。県外図書館からの借り受けについては、ご来館の上、調査相談カウンターへお申し込みください。

以前に発行された雑誌の記事を手に入れたいのですが？
お探しの雑誌が県図書館に所蔵されていれば、それをご利用いただけます。著作権法の許す範囲でコピーもできます。

お探しの雑誌が県図書館に所蔵されていない場合は、他の図書館から取り寄せることもできます。ただし、雑誌は現物を貸出するところが少ないのでコピーでの取り寄せになることがほとんどです。コピーの取り寄せには、コピー代金のほか、送料や振込手数料が必要になります。また、届くまで1~2週間くらいかかります。

最近の新聞記事を探していますか？

県図書館では、「河北新報(1991.8~)」「朝日新聞(1984.8~)」のデータベースを検索することができます。また、CD-ROMを使って検索できる新聞もあります。詳しくは3階新聞・雑誌カウンターでご相談ください。なお、検索結果を印刷することもできますが、用紙(A4サイズ)はお持ちいただきますようお願いいたします。



河北新報・朝日新聞データベース
『河北新報』については、新聞雑誌室とみやぎ資料室でご利用いただけます。

私の住んでいる町には図書館がありません。県図書館の資料を利用するにはどうしたらいいですか？

図書館のない町村にお住まいの方は、公民館図書室が、貸出・返却の窓口になってくれる場合があります。詳しくはお近くの公民館図書室にお問い合わせください。



県内公共図書館、公民館図書室へ資料を貸出す準備をしています

郵送での貸出サービスを利用したいのですが？

障害者手帳などをお持ちであれば、郵送での貸出サービスをご利用いただけます。郵送料はかかりません。目が不自由な方には、図書の内容を音声化した録音図書や、大きめの活字で書かれた大活字本を、耳が不自由な方には、手話・字幕付きビデオをご用意しています。

音訳サービスの内容を教えてください。

ご希望の図書や雑誌、新聞などを対面または電話でお読みするサービスです。また、必要な部分を著作権法の許す範囲で、録音テープに録音します。音訳は、本館職員及びボランティアが担当します。



朗読サービス室

郵送での貸出や音訳サービスについての申し込みや相談はどこにすればいいですか？

宮城県図書館企画担当(TEL 022-377-8444、FAX 022-377-8484)へご相談ください。

今回ご紹介したものは、図書館で提供している代表的なサービスです。県図書館では、県民の皆さんの多様なニーズに応えるために、他にも様々なサービスを提供しております。これからもどうぞお気軽にご利用ください。

こんなことも

県図書館から本を借りたいのですが、遠くてなかなか行けませんか・・・

県図書館の資料は、お住まいの市や町の図書館で借りることもできます。各地域の図書館へ寄せられる皆さん一人一人からの本に対するリクエストに、それぞれの図書館がきめ細かくお応えすることができるよう、仕組みを整備しています。詳しくはお近くの図書館にお問い合わせください。



図書館 a r o u n d t h e みやぎ

シリーズ第8回 志津川町図書館 館長 佐々木繁子

「こんにちは」と元気な挨拶で子ども達が集まって来ます。今日は恒例の「おはなしでてこい」の日です。毎月第4火曜日の3時半から4時半までの一時間、図書館ボランティアや民話の会の皆さんの協力により「はじめのうた」から始まり、「絵本の読み聞かせ(紙しばい)」「昔ばなし」とつづき、折り紙等の「手づくりあそび」「おわりのうた」でさようなら。という活動です。幼児から小学生、付き添いのお母さん、おばあさんの参加があり、楽しく、暖かいひと時を過ごしています。

また、学校の臨時休業日や週休日のいくつかを「どんどんクラブ」の日とし、「絵本作り」「子ども映画会」「クリスマスリース作り」「おひなさま作り」などの手作り遊びを中心に活動しています。長期休業日には、「みんなのひろば」を開き、「かるた大会」「昔の遊び」「さくらもち作り」などの伝承遊びを中心に活動しています。

このように、当図書館では、子どもと本との出会いのために、よりよい読書環境を整えると共に、未来の読書人となる子ども達が、気軽に進んで、喜んで図書館を利用する習慣形成のために、子ども向けの企画を意識して計画し実行しているところです。

勿論、子ども達ばかりでなく、全町民の憩いの場として、生涯学習時代の拠点となる図書館を旨として、日々努力しております。



志津川町図書館

- * 開館時間：9:00 ~ 17:00
- * 休館日：年末年始(12月28日~1月4日) 臨時休館(8月14日~8月16日)
- * 交通案内：JR志津川駅から志津川警察署前経由で徒歩10分

データ
蔵書冊数：16,053冊(平成14年3月31日現在)
貸出冊数：22,824冊(平成13年度実績)

住所：〒986-0763 宮城県本吉郡志津川町汐見町115
TEL：0226-46-2670 FAX：0226-46-5155